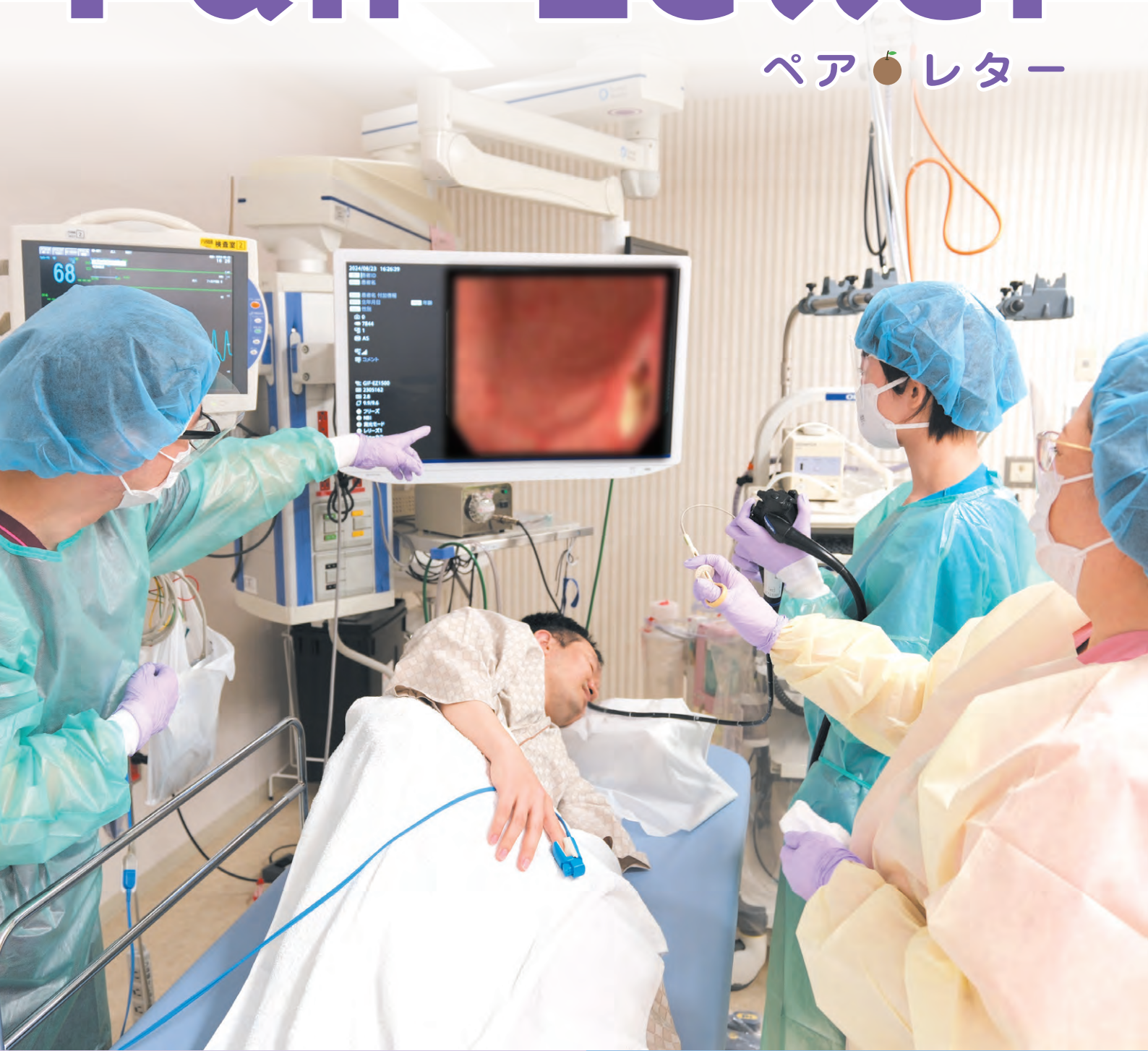


Pair Letter

ペア レター



内視鏡センター

消化器内科を中心に精鋭スタッフが活躍！一人ひとりに最適な検査と治療を提供

≡特集≡ 薬剤科 薬物治療を専門的に徹底サポート

※内視鏡モニターの画像はフィルター加工しています。

外来診療一覧 (R6.10.1現在)

詳細はホームページの各診療科の案内をご覧ください

診療科名		外来表(一般外来及び予約専門外来)	備考
内科系	内科	糖尿病・代謝・内分泌内科	一般外来
		アレルギー・リウマチ科(完全紹介予約制)	一般外来
		内科	一般外来
	循環器内科		一般外来／ペースメーカー外来
	呼吸器内科		一般外来
	消化器内科		一般外来
	脳神経内科(完全紹介予約制)		一般外来
	血液内科		一般外来
	緩和ケア科(予約制)		診察は外来主治医と相談
	総合診療科		一般外来
外科系	皮膚科(完全紹介予約制)		一般外来
	化学療法内科(予約制)		診察は外来主治医と相談
	外科・消化器外科・乳腺外科		一般外来
	呼吸器外科		一般外来
	心臓血管外科(予約制)		一般外来
	脳神経外科		一般外来
	整形外科(完全紹介予約制)		一般外来／小児整形／成人股・膝・肩・肘関節・手／側弯症／リウマチ
	形成外科(予約制)		一般外来
	眼科(完全紹介予約制)		一般外来
	耳鼻いんこう科(完全紹介予約制)		一般外来
小児	泌尿器科		一般外来
	産婦人科(完全紹介予約制)		一般外来／妊婦健診／不妊外来／NIPT外来
	歯科口腔外科(完全紹介予約制)		一般外来
	小児科		一般外来／小児神経／腎臓／アレルギー／呼吸器／血液／循環器／感染／内分泌
	小児外科(完全紹介予約制)		一般外来
その他	小児脳神経外科(完全紹介予約制)		一般外来
	小児心臓血管外科		一般外来
	新生児科(予約制)		一般外来／シナジス外来
	放射線治療科(予約制)		一般外来
	救急科(再来)(予約制)		再来患者11:00～12:00
特別外来	精神科		現在休診中
	女性特別外来(予約制)		一般外来
	禁煙外来		総合診療科外来へ
	セカンドオピニオン外来(予約制)		一般外来
	母乳外来(予約制)		産婦人科外来へ
	ストーマ外来(予約制)		人工肛門／人工膀胱(外科・泌尿器科外来または外来主治医と相談)



松戸市立総合医療センター
Matsudo City General Hospital

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀993番地の1

TEL 047-712-2511(代)

【診療】月曜日～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始は休診)

【受付時間】初診：午前8時30分～午前11時

再診：午前8時～午前11時

【完全紹介予約制】は、地域の医療機関からの紹介状と事前の受診予約が必要です。

【予約制】は、事前の受診予約が必要です。(6ページを参照)

交通アクセス：有料駐車場有(418台) 松戸駅・北松戸駅から新京成バス
馬橋駅・北松戸駅からゆめいろバス、新京成八柱駅からシャトルバス
旧東松戸病院からシャトルバス



総合医療センター
QRコード



複数の疾患を抱える方も

診療いたします

当センターは、合併症や、複数の疾患を抱える方々にも対応できるよう、他科との連携体制を整えています。他院では治療が困難な場合でも、当院では各領域の専門医による包括的な診療を提供し、患者さん一人ひとりの全身状態を考慮し適切な治療を行います。



診療科の連携

消化器内科

早期がんや良性疾患の内視鏡診断・治療を担当。早期がんには内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)、消化管狭窄には内視鏡的ステント留置術などの技術を駆使し、患者さんの負担を最小限に抑え治療を行う。手術室や病室での内視鏡検査や治療リクエストにも対応。



外科



内視鏡で発見された疾患に対する外科的治療(腹腔鏡手術やダヴィンチ手術など)を行う。

救急科

緊急搬送された患者さんの初期対応を行い、必要に応じて内視鏡検査や治療のために消化器内科と連携。



内視鏡センター

センター内ではさまざまな医師・専門スタッフが活躍しています。

スタッフの役割



医師(指導医・専門医など)

手技の指導と技術向上をリード。研鑽を積んだ医師による診療

看護師(消化器内視鏡技師5名在籍)

内視鏡操作補助や患者ケアを担当



内視鏡洗浄スタッフ

器材の洗浄・消毒を徹底し、安全な環境を維持



受付クラーク

検査スケジュールの調整と書類管理



内視鏡センター長 森居 真史

1994年千葉大学医学部卒業。2002年千葉大学医学部大学院卒業。医学博士。千葉大学医学部附属病院を皮切りに水戸済生会総合病院などで研鑽を積み、横芝光町立東陽病院、国保大網病院などを経て2010年当院着任。2018年より現職。

『愚直に手を抜かず、かつスマートに』がモットーです。センター長としてスタッフが気持ちよく働ける環境づくり、手本となるような人材育成を心掛けています。そして何よりも、皆さんが検査や治療を安心して受けていただけるよう粉骨砕身してお役に立ちたいと考えております。



内視鏡センターとは

旧松戸市立病院では「内視鏡室」として検査や治療を行っていましたが、内視鏡技術の進化と共に機器や設備が拡充され、施設が手狭になっていました。2017年の移転に合わせ「内視鏡センター」として生まれ変わり、検査室の拡大はもとより、治療設備や回復室の充実も図られました。各設備を機能的に配置することで動線が改善され、検査と治療の質が一段と向上しました。

内視鏡センターの役割

内視鏡センターは、検査から診断、治療まで一貫して行う施設です。特に消化器領域における内視鏡治療は進歩しており、低侵襲での治療が可能です。また、地域がん診療連携拠点病院として高水準のがん医療を提供しつつ、良性疾患にも力を入れています。早期発見・治療を重視し、外科手術に進む前に内視鏡で病変を治療することで、患者さんにより少ない負担で最適な医療を提供しています。

内視鏡機器について

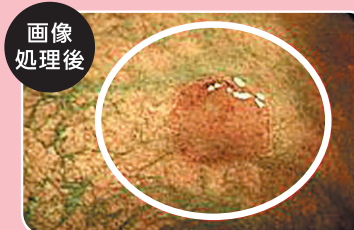
内視鏡センターでは、画像処理機能を搭載した内視鏡機器を使用しています。この機器は、精密な画像処理により、微細な異常や病変もはっきりと映し出すため、より正確な診断と治療が可能です。

また、これらの機器は、患者さんの体への負担を軽減するよう工夫されています。例えば、細く柔軟性の高いスコープを使用することで、挿入時の不快感が少なくなり、検査中の苦痛が和らぎます。

さらに、検査時間の短縮や、必要とされる鎮静剤の量を減らすことが可能です。これらにより、患者さんはよりリラックスした状態で検査を受けることができ、回復も早まります。



検査中に操作ボタン一つで画像処理の画面が確認できる



病気を治していく上で、いかに早期に発見し、最小限の負担で治療していくかは大きな関心事だと思います。近年進化した内視鏡は、本体の革新もさることながら、技術の進歩や知識の蓄積といったものが果たす役割はとても大きく、いまや単なる検査にとどまらず低侵襲治療の一翼を担うまでに発展しました。今回は当院の内視鏡センターの役割と取り組みをご紹介します。



当院実施の松戸市胃がん検診について。同機器を使用しています

内視鏡センター
一人ひとりに最適な検査と治療を提供！

薬剤科は、患者さんの治療を支える重要な役割を担っています。当院では病棟薬剤業務や外来がん薬物療法など、薬剤師が医療チームと連携し、より安全で効果的な薬物療法の実施を支えています。薬剤師の専門知識を活かし、入院中から退院後まで、患者さん一人ひとりの薬物治療を支援しています。



病棟薬剤業務について

これまで『服薬指導』を通じて入院患者さんの薬物治療をサポートしてきた当院は、2021年から病棟薬剤業務を導入しました。全病棟に専任薬剤師を配置し、入院前のお薬チェックや、手術後の痛み管理チームとしての関与も含め、退院までのさまざまな場面で包括的なサポートを行っています。

病棟薬剤業務の実施率は、500床以上の大病院で約5割、300床未満の中小病院で約3割と導入が難しい状況です。主な理由は各病棟に薬剤師を配置する必要があるが、人員不足が大きな要因とされています。当院ではこのハードルを乗り越え、全病棟に専任薬剤師を配置し、患者さんの薬物治療を全面的に支援しています。

塩地 聖一 薬局長



1987年日本大学理工学部薬学科卒業、都立墨東病院、大久保病院、大塚病院を経て、2006年旧松戸市立病院、2011年から旧福祉医療センター東松戸病院。2021年より現職。



私たち病院薬剤師は、地域の薬局薬剤師と協働して患者さんや地域住民の皆さんの「薬に対する期待」を確かなものとし、「薬に対する不安・疑問」を解決していくことが役目だと考えています。薬に関する課題と向き合い、薬の適正使用に貢献するには、時に厳格さをもって臨まなければならないことがありますが、丁寧に誠意を込めてサービスを提供いたしますので、よろしくお願いします。ハードルを乗り越え、全病棟に専任薬剤師を配置し、患者さんの薬物治療を全面的に支援しています。

病棟薬剤業務とは

患者さん一人ひとりの入院中の医薬品の適正、安全・安心、効率的な投与を確保



地域がん診療連携拠点病院としての取り組み

がん治療薬は命を救う重要な治療薬ですが、複雑な治療スケジュールや副作用のリスクが伴います。また、医薬品の成分が毒性を持つため、取り扱いには細心の注意が必要です。当院の薬剤科では、患者さん本人以外には毒性のある薬剤を調合する際、安全キャビネットを使用し、薬剤の成分が外部に漏れ出さないようにするなど、高精度のシステムを導入し、厳格な管理体制を整えています。

また、外来がん薬物治療では、患者さんに治療内容を正確に伝えるため、薬剤情報の提供や注射薬シールの配付を行っています。注射薬シールには、患者さんが受けた薬の概要（レジメン※と薬剤名）が記載されており、かかりつけ薬剤師や他の医療従事者が治療を継続する際に重要な情報源となります。この情報共有は、治療の安全性と一貫性を確保するために不可欠です。

さらに、当院は近隣病院や松戸市薬剤師会と協力し、がん治療薬の効果と安全性を地域全体で高めるための体制を整えています。患者さんにはぜひ、かかりつけ薬剤師を見つけ、安心して治療を受けていただければ幸いです。

※レジメンとは、がん治療における薬の種類や量、投与のタイミングを決めた治療計画のことです。



安全キャビネット内で抗がん剤を調合する様子。



圧力を調整する器具を使用することで、調合時に薬剤が外に吹き出ません。

薬局で活躍するロボット

昨年度は錠剤のパッケージを自動的にカットし、処方箋どおりに集薬するロボットを導入しました。今年度は散薬（粉薬）を処方箋どおりに自動的に計量・分包（パッケージング）できるロボットの導入が決まっています。適宜機械化を取り入れることで、「薬剤師」を処方箋の内容の精査や、対面での服薬指導、病棟薬剤業務へと、「人」でなければできない業務に、より多くの時間を割り当てる事が可能となります。



2024年度中に導入予定

2024 夏休み企画 キッズセミナー Kids Seminar

8/4 小中学生が「医療のプロに挑戦！ 医療機器を使って職業体験」を開催しました。

市内の小中学生を対象に、職業体験を通じて当院での医療を身近に感じ、将来医療に携わる仕事に関心をもってくれることを目的として6つのブースでの体験と栄養のお話、手術室・ヘリポート見学を盛り込んだイベントを開催しました。参加した子どもたちからは、「それぞれの役割が良くわかり楽しかった」、「将来医師として働きたい」との声も聞くことができ、大盛況のイベントとなりました。



みんなで学ぼう
いのちを守る方法
(小児科)



ロの中の細胞を
見てみよう
(病理診断科)



患者さんに安心して
薬を飲んでもらうには(薬局)



医療保育士の1日を知ろう(保育士)



不自由を自由に変えるリハビリの仕事
(リハビリテーション科)



看護の仕事を知ろう！
体験しよう(看護師)



栄養のお話(栄養士)

手術支援ロボット

ダヴィンチによる“胃がん手術”

8月より開始

当院では、より患者さんにやさしい治療を目指して、2024年8月から胃がんの腹腔鏡手術にも「ダヴィンチ」の適用を開始しました。
(2023年1月から既に結腸がん、前立腺がん、腎がんの治療についても導入しております。)

「ダヴィンチ」での手術を受けるには、かかりつけ医の紹介状をご持参のうえ、担当医にご相談いただくこととなります。

※症例によっては、ダヴィンチ手術の適応外となる場合もありますので、ご了承ください。



外来を受診される方へ

診療科により、紹介状や予約制を設けておりますので、受診の際は
お電話または診療科のホームページをご覧ください。

初めて来院される方(初診)※1

紹介状をお持ちの方

8:30から11:00まで
(予約のある方は予約時刻
の15分前までに)

お電話でご予約いただけます
TEL: 047-712-0685
受付時間 8:30 ~ 17:00
(土日祝、年末年始を除く) ※2

紹介状のない方

8:30から11:00まで

初診時選定療養費として
医科 7,700円 } を負担して
歯科 5,500円 } いただくことがあります ※3

2回目以降の来院の方(再診)

予約のある方

8:00から予約時刻まで

毎月初回の来院時には、
再診で予約のある方も保険証を
1階2番窓口にご提示ください

予約のない方

8:00から11:00まで

再診時選定療養費として
医科 3,300円 } を負担して
歯科 2,090円 } いただくことがあります ※3

1階1番受付へお越しください

診察券(お持ちの方)と紹介状、
マイナンバーカード(保険証)を
ご提示ください

診察券(お持ちの方)と
マイナンバーカード(保険証)を
ご提示ください

1階9番自動再来受付機で受付

診察券をご準備ください

1階1番受付へお越しください

診察券とマイナンバーカード
(保険証)をご提示ください

受診科の外来受付へお越しください

問診票にご記入の上、受付票と一緒にご提出ください

受診科の外来受付へお越しください

受診案内票に検査の指示がある方は検査を済ませ、外来受付へ
看護師から指示があった方は、問診票をご記入の上、ご提出ください

診察 及び 検査

待合で、モニターに受付票の受付番号が表示されますので、お待ちください

会計

1階会計前のモニターに会計番号が表示されたら、3番窓口または10番診療費支払機にてお支払ください
(「医療費あと払いクレジットサービス」もございます。詳しくは病院ホームページにてご確認ください。)

※クレジットカードをご利用いただけます。

※1 以前当院を受診した方でも初診になる場合があります

- ・診療を受けていた病気が治癒した後、新たな病気について診療を受ける場合
- ・予約日に受診せず、任意に診療を中止し、一定期間経過した場合

※2 初診の予約方法

- ・かかりつけ医から紹介状を受け取り、患者さんがお電話で予約をする方法
(お手元に紹介状をご準備ください)
- ・かかりつけ医からFAXで予約をする方法

※3 次の場合は選定療養費のご負担はありません

- ・救急車で当院に搬送された方
- ・生活保護による医療扶助の対象となる方
- ・特定疾患など各種公費負担制度受給対象の方
- ・労働災害・公務災害で受診の方
- ・今回受診する診療科は初めてだが、別の診療科に通院中の方